（様式第１号－１）

記入例

令和●　年　●　月　　●　日

ＮＰＯ法人共働のまち大野城
　理事長　穴井　芳春　様

| | |
|---|---|
| 団体名 | 美化活動大野城会 |

| | |
|---|---|
| 代表者住所 | 大野城市●●●１－１－１ |

| | |
|---|---|
| 代表者氏名 | 大野　ジョー |

# 大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業
# 事業申請書

大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業による助成を受けたいので関係書類を添えて以下のとおり申請します。

| | |
|---|---|
| 事業名 | MIKASAリバー･クリーン事業 |
| 事業実施期間 | 2025年　4月　1日　～　2026年　3月　31日 |
| 助成金申請額 | 87,000円 |
| 助成実績 | ☑　なし　/　あり（☐　１回　☐２回　） |
| 添付書類 | 次の書類を添えて提出します。（※左の☐にチェックください）<br>☑ 事業計画書（様式第１号―２）　☑ 収支予算書（様式第１号―３）<br>☑ 同意書（様式第１号―４）<br>☐ その他の添付書類（　　） |

裏面のご記入をお願いいたします。

記入例

# 大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業
# 申請団体情報シート

## １．組織状況

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| フリガナ | ビカカツドウオオノジョウカイ | | | |
| 団体名 | 美化活動大野城会 | | | |
| フリガナ | オオノ　ジョー | | | |
| 代表者名 | 大野　ジョー | | | |
| 連絡先 | 団体所在地 | 大野城市●●●１－１－１ | | |
| | 電話番号 | 092－●●●－●●●● | 担当者：大野　まどか | |
| | FAX番号 | 092－●●●－●●●● | | |
| | E-mail | bikakatudou-onojo@onj.co.jp | | |
| 設立年月（活動開始年月） | 令和元年　４月　１日 | | 会員数 | 15　人 |
| 団体の目的 | 大野城市全体がきれいで、誰もが安心して住みよいまちになることを目的とする。 | | | |
| 主な活動 | これまで、公園や道路、河川の清掃活動、また、環境美化啓発活動として駅前でのチラシ配布などに取り組んできた。<br>●清掃活動　年2回実施　市民約20人が参加<br>●駅前での環境意識啓発活動　年2回　会員で500枚／1回のチラシ配布 | | | |

## ２．財政状況【団体の財政状況（昨年度実績を記入）】＊財政状況がわかる任意の書類提出でも可。

| | | |
|---|---|---|
| 財政状況がわかる任意の書類 | ☑　有 | □　無 |

| | 項目 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 収入 | 会費 | 30,000円 | 会費　年1,000円 |
| | 寄附金（含協賛金） | 5,000円 | |
| | 事業収入 | | |
| | その他（助成金など） | | |
| | 合計 | 35,000円 | |

| | 項目 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 支出 | 事業費 | 6,000円 | |
| | 管理費 | 3,000円 | 清掃道具管理用 |
| | その他 | | |
| | 合計 | 9,000円 | |

## ３．広報状況

| | |
|---|---|
| 広報誌・会報誌など | □　有　（年　　回発行）　☑　無 |
| ホームページやブログ | ☑　有　□　無 |
| ＳＮＳ | □　フェイスブック　☑　ツイッター　□インスタグラム　☑ ライン<br>□　その他（　　） |

※他に団体に関する資料があればご提供ください。（活動報告書、団体の定款・団体規則、会報、総会資料等）
※ご記入いただいた内容については、大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業に関する審査会や情報公開（大野城市コミュニティ活動応援ファンド設置要綱第12条の規定により判断する。）及び　一連の業務以外には使用いたしません。

（様式第１号－２）

記入例

# 大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業
# 事　業　計　画　書

| | |
|---|---|
| 事業名 | MIKASAリバー･クリーン事業 |
| 団体名 | 美化活動大野城会 |
| 実施期間 | 2025年　4月　1日　～　2026年　3月　31日 |
| 事業概要 | この事業は、☑ 地域が抱える諸課題を解決する<br>☐ コミュニティ活動の活性化を図る<br>☐ その他（　　） |
| 解決したい地域課題 | 【解決したい大野城市の地域課題をご記入ください】<br>現在、御笠川やその周辺に不法投棄や犬などの糞害がみられ、衛生的および景観的にもよくない状況である。環境保全の観点からも改善すべき課題であると認識しているため、本事業で環境美化に努めたい。 |
| 事業目的 | 【事業の目的について詳しくご記入ください】<br>河川敷やその周辺を住民や企業、子どもたちと一緒に清掃することで環境美化に努めるとともに、住民や企業、子どもたちの環境美化意識の向上を図ることを目的としている。 |
| 事業内容<br>（計画性・公益性） | 【実施方法を具体的にご記入ください（時期・回数・場所等）】<br>※詳細は裏面のスケジュールにご記入ください。<br>四半期に一度、地元住民や学校関係団体、地元企業への呼びかけを行い、ボランティアと一緒に、御笠川の河川敷や周辺道路の除草･草刈りおよび清掃を行う。 |
| 事業の目標 | 【事業の目標を具体的にご記入ください】<br>参加者(目標):400人<br>参加対象:会員、地元住民、学校関係団体、地元企業無償ボランティア<br>清掃実施回数:4回<br>募金額:20,000円 |
| 期待される効果 | 【事業を実施することで、地域がどう良くなるかをご記入ください】<br>市民自らが清掃活動を行うことによって、日常から環境に対する市民の意識を向上させることが期待される。<br>活動を通して、参加者自身の自発的な活動への意識向上や市内全体の美化意識の向上にもつながる。<br>御笠川河川敷がきれいになり、河川敷を散歩する人が増え、ふるさと愛の醸成につながる。 |
| 事業協力団体 | 【事業実施に協力を求めたい各種団体をご記入ください】<br>〇〇公民館･〇〇株式会社･〇〇の会 |
| 今後の展望<br>（発展性、継続性） | 【次年度、再来年度の活動についてどのように継続・発展させていくのか具体的にご記入ください】<br>※対象：申請1年目、2年目の団体<br>御笠川河川敷のみならず、その他の場所における活動へと展開の幅を広げていく予定である。<br>10代･20代の若い世代の参加者を増やせるようSNSを活用し情報を発信していく。<br>また、街頭での募金活動を実施し、財源確保に努める。<br>【ファンド事業助成終了後、活動をどのように継続・発展させていくのか具体的にご記入ください】<br>※対象：全団体<br>ファンド事業助成終了後も、美化活動を継続的に実施しながら、地域活動の裾野を広げていく。<br>また、活動を広く周知することで会員増加につなげ、会費収入の増加や活動に賛同してもらえる個人や団体、企業等からの寄附金が増加するなどの自主財源確保に努め、以後の活動を継続させる。 |

裏面のご記入をお願いいたします。

記入例

■事業スケジュール
【準備、実施、検証などいつ頃行うのかをご記入ください】

| 活動月 | 具体的な取り組み | 実施体制、対象、場所など |
|---|---|---|
| 4月 | 会議･広報チラシ作成 | |
| 5月 | 参加者募集の情報をSNSで発信･チラシ配布 | フェイスブック･ライン･インスタグラムでのPR<br>コミュニティセンター･公民館へのチラシ配布 |
| 6月 | 御笠川河川敷清掃活動実施<br>街頭募金 | 御笠川河川敷清掃<br>大野城イオン前募金 |
| 7月 | 会議･広報チラシ作成<br>会報誌作成 | |
| 8月 | 参加者募集の情報をSNSで発信･チラシ配布<br>会報誌を会員に配布 | フェイスブック･ライン･インスタグラムでのPR　コミュニティセンター･公民館へのチラシ配布 |
| 9月 | 御笠川河川敷清掃活動実施<br>街頭募金 | 御笠川河川敷清掃<br>白木原駅前募金 |
| 10月 | 会議･広報チラシ作成 | |
| 11月 | 参加者募集の情報をSNSで発信･チラシ配布 | フェイスブック･ライン･インスタグラムでのPR　コミュニティセンター･公民館へのチラシ配布 |
| 12月 | 御笠川河川敷清掃活動実施<br>街頭募金 | 御笠川河川敷清掃<br>春日原駅前募金 |
| 1月 | 会議･広報チラシ作成<br>会報誌作成 | |
| 2月 | 参加者募集の情報をSNSで発信･チラシ配布<br>会報誌を会員に配布 | フェイスブック･ライン･インスタグラムでのPR　コミュニティセンター･公民館へのチラシ配布 |
| 3月 | 御笠川河川敷清掃活動実施<br>街頭募金 | 御笠川河川敷清掃<br>乙金イオン前募金 |

（様式第１号－３）

記入例

大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業
収 支 予 算 書

| 事業名 | MIKASAリバー･クリーン事業 |
|---|---|

【収入の部】

| 項　目 | 予　算　額　（円） | | 内　　訳 |
|---|---|---|---|
| 自　己　資　金 | | 43,000 | 寄付金　¥15,000<br>前年度繰越金　¥26,000 |
| 助成金申請額 | (A) | 87,000 | |
| 合　　計 | (B) | 130,000 | |

・収入の部「自己資金」と（A）「助成金申請額」合計が、（B）「予算額合計」と一致するように、支出の部「内助成対象経費」の金額を調整下さい。

【支出の部】

| 費　目 | 予　算　額　（円） | | 内助成対象経費（円） | | 内 訳 |
|---|---|---|---|---|---|
| 諸謝金 | | 30,000 | | 20,000 | 講師謝礼金　2回分<br>（1回　¥15,000） |
| 消耗品費 | | 20,000 | | 13,000 | コピー用紙･インク･筆記具 |
| 食料費 | | 10,000 | | 9,000 | ボランティア弁当代　2回分<br>（10人×2回　／　1回1人¥500） |
| 印刷・製本費 | | 10,000 | | 9,000 | 広報用ポスター･チラシ |
| 使用料・賃借料 | | 10,000 | | 9,000 | ①イベント開催会場　2回分<br>¥6,000（1回　¥3,000）<br>②打ち合わせ会場　2回分<br>¥4,000（1回　¥2,000） |
| 旅費・交通費 | | 40,000 | | 22,000 | ①講師宿泊費　2回分　¥20,000<br>（1回　¥10,000）<br>②ボランティア交通費　¥20,000<br>（10人×2回　／1回1人¥500） |
| 備品購入費 | | 10,000 | | 5,000 | ①PCソフト　¥10,000 |
| 合　計 | (B) | 130,000 | (A) | 87,000 | |

・各費目の助成率は予算額90%まで。（※備品購入費のみ50%）

※助成対象となる経費の詳細は、応募の手引きの助成対象経費一覧表に記載されています。
※支出の部の費目の欄には、応募の手引きに記載されている助成対象費目で記入してください。
※なお、助成金交付額は、審査会終了後に決定します。

（様式第１号－３）

記入例

大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業
収 支 予 算 書

| 事業名 | MIKASAリバー・クリーン事業 |
|---|---|

【収入の部】

| 項　目 | 予　算　額　（円） | | 内　　訳 |
|---|---|---|---|
| 自　己　資　金 | | 49,202 | 寄付金　¥40,000<br>前年度繰越金　¥9,202 |
| 助成金申請額 | (A) | 200,000 | |
| 合　　計 | (B) | 249,202 | |

・収入の部「自己資金」と（A）「助成金申請額」合計が、（B）「予算額合計」と一致するように、支出の部「内助成対象経費」の金額を調整下さい。

【支出の部】

| 費　目 | 予　算　額　（円） | 内助成対象経費（円） | 内 訳 |
|---|---|---|---|
| 諸謝金 | 38,000 | 38,000 | 講師謝礼金　2回分<br>（1回　¥19,000） |
| 消耗品費 | 80,000 | 75,000 | コピー用紙・インク・筆記具 |
| 食料費 | 25,000 | 20,000 | ボランティア弁当代　5回分<br>（10人×5回　／　1回1人¥500） |
| 印刷・製本費 | 30,000 | 20,000 | 広報用ポスター・チラシ |
| 使用料・賃借料 | 20,000 | 15,000 | ①イベント開催会場　4回分<br>¥12,000（1回　¥3,000）<br>②打ち合わせ会場　4回分<br>¥8,000（1回　¥2,000） |
| 旅費・交通費 | 32,000 | 20,000 | ①講師宿泊費　2回分　¥20,000<br>（1回　¥10,000）<br>②ボランティア交通費　¥12,000<br>（12人×2回　／1回1人¥500） |
| 備品購入費 | 24,202 | 12,000 | ①PCソフト　¥24,202 |
| 合　計 | (B) 249,202 | (A) 200,000 | |

・各費目の助成率は予算額90%まで。
（※備品購入費のみ50%）

※助成対象となる経費の詳細は、応募の手引きの助成対象経費一覧表に記載されています。
※支出の部の費目の欄には、応募の手引きに記載されている助成対象費目で記入してください。
※なお、助成金交付額は、審査会終了後に決定します。